

# 平成30年度 大口台小学校 第2回学校づくり懇話会

日 時 平成31年2月28日(木) 18:00～19:30

場 所 大口台小学校 校長室



## 1 学校長挨拶

- ・学校運営協議会設置について

2020年度4月より開設予定で、2019年度は準備期間としたい。

学校づくり懇話会をベースに考える

- ・来年度の校内音楽会について 11月16日(土)に変更(11/18(月)代休)

## 2 報告

- 児童の様子について(吉澤委員:児童支援専任)

いじめ報告について

- ・相手の立場に立って考えることが難しい児童が増えている。
- ・ロールプレイングやソーシャルスキルをさらに取り入れていきたい。

- 重点研究について(高田委員:重点研推進委員長)

授業力向上、学力向上を目指して取り組んでいる。

自己肯定感の育成、向上を目指している。平成30年度より算数科を取り上げている。

- 今年度の学校評価報告(副校長)

学校評価保護者アンケート集計結果について

- ・今年度はインターネットを使ってアンケートに答えていただいた。
- ・地域や外部の力の活用を図っているかという質問に対して高評価だった。

平成28年度～30年度の学校評価報告書について

- ・今年度は評価が下がっているが、教員一人ひとりが自己評価をしっかり行った結果である。
- ・地域連携については4年生が1年間かけて盲特別支援学校と交流ができた。また、HPの更新を心がけた結果、アクセス数が格段に増えている。

- 来年度の行事予定について

授業時数確保のため、家庭訪問を地域訪問に変更。高学年が金曜5校時だったのが6校時へ

### 3 意見交換

- ・家庭の力も高めていく必要がある。親の愛情が一番だと感じる。
- ・地域の民生員さんからの話をしたときに、児童虐待を扱う案件が増えてきていると聞いた。
- ・虐待を受けている児童がいじめに変化していくことがあるので心配である。
- ・先生方が忙しくなれば余裕や気持ちのゆとりがなくなる。全体的に忙しい方向に向かっているの  
で、現場や地域全体で時間確保できる工夫をしてあげたいと考えている。
- ・担当の先生だけでなく学校全体が、児童支援に真剣に取り組んでくれているのが分かる。
- ・大口台小が関連機関と顔が見えている関係ができ、協力しているのは本当に素晴らしい。
- ・家庭訪問を地域訪問に変えたことは授業時数確保のためによいのではないか。
- ・重点研について、他の先生の授業を見るというのはとてもよい。
- ・算数を中心に研究するのは学力面を鑑みて子どもたちにとって良いと思う。
- ・先生たちが頑張ってくださっているのがわかった。

### 4 終わりに（校長）

働き方改革について